

自治会の情報共有がもっとラクに！

電子回覧板のススメ～LINE公式アカウント編～

01 LINE公式アカウントとは 月200通までは無料で利用可能！

LINE公式アカウントは、コミュニケーションアプリ「LINE（ライン）」上で企業や店舗がアカウントをつくり、友だち追加してくれたユーザーに直接情報を届けられるサービスです。企業や店舗向けに作られたものですが、最初は無料で利用できることから、自治会・町内会での活用事例も多いです。

02 LINE公式アカウントで電子回覧板を導入すると？

こんなお悩みありませんか？

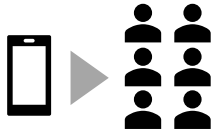


住民に情報が届くまでに
時間がかかる！

回覧情報が
手元に残らない！

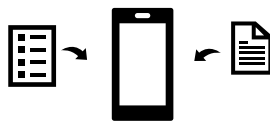
紙の印刷や配布が大変で
役員の負担が大きい！

電子回覧板なら・・・



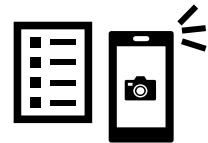
1分で回覧完了！

- ✓ リアルタイムの情報共有に最適！
- ✓ イベント広報期間など回覧期限の管理は必要なし！



スマホですべて
見返すことが可能！

- ✓ 情報の一元管理が可能！
- ✓ 組長が回覧物を保管しておく必要なし！



簡単2ステップの回覧作業！

- ✓ 回覧物を写真に撮って送るだけ！
- ✓ 回覧状況の管理が不要！

時間と手間をカット！
情報共有をもっと楽にスムーズに！

活用方法は
裏面へ

03 役員も自治会員もどちらもメリットが！

LINEで気軽に最新情報を
確認できる！

既読をつけるだけ。回覧板
を回す必要がないので楽！

電子回覧板用に新しいサー
ビスを登録する必要がない

自治会員

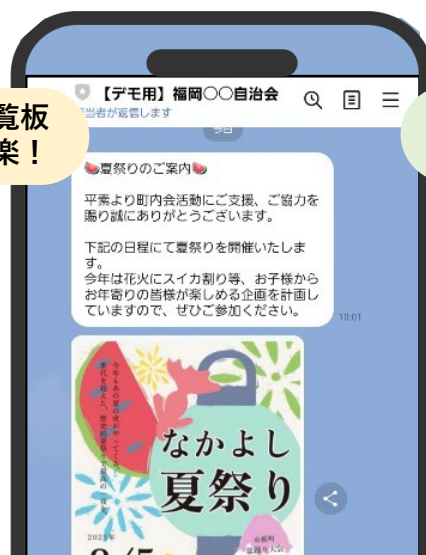


無料でも利用可能！

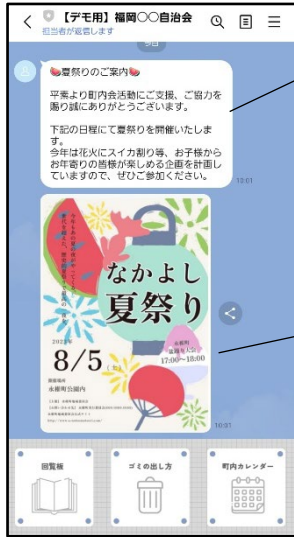
写真を撮影し
送信するだけ！

電子回覧板以外にも自治会
で活用できる機能がある！

役員



友だちに向けて一斉に配信してくれるので、住んでいる場所によるタイムラグがありません。



POINT① 資料や写真の共有が簡単！



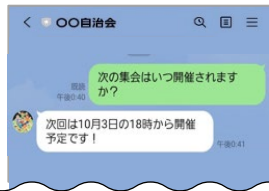
- ・ 回覧情報や資料を画像として保存することもでき、自治会員の手元に残る
- ・ 拡大もできて見やすい
- ・ 紙の印刷が必要無し

(例)

- ・ イベント情報・不審者情報
- ・ 災害情報、避難誘導情報

POINT② 個別のやりとりも可能！

会員と役員が1対1でやりとりができる機能があり、時間や場所を問わずに住民からの問い合わせ対応も可能！

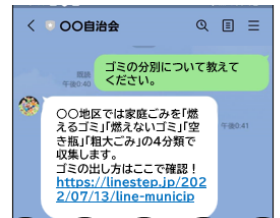


(例)

- ・ 個別の問い合わせ対応
- ・ 安否確認
- ・ 地域行事の参加受付

POINT③ 問い合わせに自動応答！

住民からのチャットに自動で返信できる「自動応答メッセージ」という機能があります。よく質問にされる内容をあらかじめ設定しておくことで便利です。



POINT④ 必要な情報へすぐにアクセス！

LINE公式アカウントのトーク画面に会員が訪れた際、画面下部に固定で表示されるメニューです。メニュー内をタップすると、外部サイト等へ促すことができます！

(例) ・自治体HP、SNSへ誘導



★LINE公式アカウント料金体系について

	コミュニケーションプラン	ライトプラン	スタンダードプラン
月額固定費	0円	5,000円(税別)	15,000円(税別)
無料メッセージ数(月)	200通	5,000通	30,000通
追加メッセージ料金	不可	不可	~3円/通

例) コミュニケーションプランでは、友達50人の場合月4回までメッセージを送れます(50人×4回=200通)

これまでの紙の作業が
電子で楽に！



💡 操作方法の詳細について

LINE公式アカウントの始め方や各機能の操作方法については、右記二次元コードの公式サイトからご覧ください！



◀ LINE公式アカウントの公式サイトはこちらから